

平成19年 都市マスタープラン改定

同年に策定した基本構想を受けて、基本計画と一体で総合計画として策定しました。おおむね20年後を展望して、めざす都市の骨格やまちづくり方針を示しています。

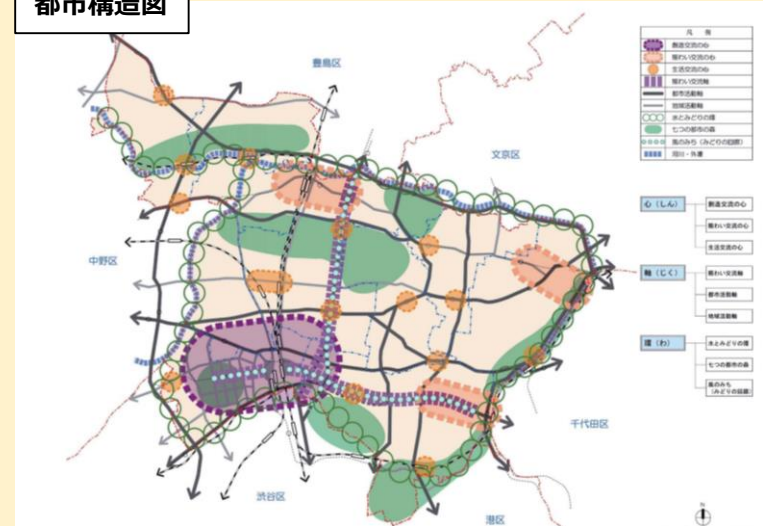
◎ 将来の都市像

「暮らしと賑わいの交流創造都市」

◎ 将来の都市構造

- ・賑わいと交流を先導する地区を「心（しん）」
- ・高い都市活動を支える幹線道路やその沿道を「軸（じく）」
- ・都市に潤いを与える水辺やみどりのつながりを「環（わ）」

都市構造図



平成29年 まちづくり長期計画策定（都市マスタープラン改定、まちづくり戦略プラン策定）

これまでの「将来の都市像」、「地域の将来像」を継承するとともに、策定以降の社会経済情勢やまちの変化等を踏まえ、主に「**防災**」「**環境**」「**観光**」「**ユニバーサルデザイン**」の視点を強化しました。

【社会経済情勢の変化】

- ・ 少子高齢化や都市インフラの老朽化
- ・ 大規模災害の発生（東日本大震災、熊本地震）
- ・ 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催決定

令和5年 まちづくり戦略プラン改定（予定）

新型コロナウイルス感染症の拡大による人々の意識や価値観の変化や多様化を受け、見直します。

また、区が取り組んでいる施策や各エリアのまちづくりを、反映していきます。

【社会経済情勢の変化】

- ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大
- ・ デジタル化の急速な進展

【H29以降 区が進めてきた施策】

- ・ ゼロカーボンシティの実現に向けた取組
- ・ ユニバーサルデザインまちづくりの推進
- ・ 景観まちづくりの取組

【まちづくりの取組が進展したエリア】

- ・ 飯田橋駅東口周辺
- ・ 高田馬場駅周辺
- ・ 新宿駅直近
- ・ 新宿駅西口
- ・ 中井駅周辺
- ・ 新宿駅東口
- ・ 歌舞伎町

（新規エリア）

- ・ 西早稲田駅周辺

今回